

園だより



令和5年度9月1日

社会福祉法人新田保育園

園長 大西 陽子

竹馬行進

新田保育園に関わる多くの方がご存じの通り、新田保育園は今年で創立75年をむかえました。創立してわずかであろう当時の白黒写真からも、竹馬の取り組みをしていた事がわかります。70年以上たった今でも受け継がれている竹馬行進。今回はそんな竹馬行進についての魅力や職員の大切にしている思いをお伝えします。

竹馬は大体の子どもがすぐに乗れるようなものではありません。長い時間、竹馬と自分の心と体との対話を積み重ね「乗れるようになりたい」という強い意志を抱き、できない自分と向き合いながらひたむきに取り組んでいきます。子どもたちは自分というものを知り、また乗れるようになったときには頑張れば出来るんだと自信をつけ、さらにパワーアップした自分を手に入れる事になります。ただ、そこには「乗れるようになればいい」というだけではない保育者の思いもあります。

『竹馬行進』それは竹馬競争ではなく行進という言葉に深い意味があるのです。行進とは協力して進む、力を合わせて進む、団結して進むとあります。まさに「1つの目標に向かいみんなで歩むんだ」という思いを大切に取り組みを進めています。

実際に年長担任を経験した職員にも話を聞いてみました。子どもに助けを求められた時、手伝いたい気持ちをぐっと堪え「どうしたら乗れるようになるかね」と話し合いをもうけ、友だちに繋げるようにした。子ども1人ひとり性格が違うように、手伝ってほしいタイミングやアドバイスも違う。友だち同士を繋げることで子どもたちが互いをより深く知っていく。相手を知るからこそその寄り添いが、その後の保育園生活でも多く見られた。自分が乗れたから満足ではない。友だちのお陰で乗れた、という思いが相手を信頼したり仲間との絆を深めているように感じた。など、子どもたちは過程の中で沢山の揺れ動きを体験しながら力をつけているようです。

実際に今のぞう組も「〇〇君の目をみて進んだらできた」「〇〇ちゃん、のれたね」など友だちに目を向ける姿が少しずつ見られてきました。いよいよ今月末が運動会。今年の子供たちはどんな力を養い行進してくるのでしょうか。『竹馬行進』運動会の見どころの1つでもあります。是非、このようなことを一緒に感じながら見守ってください。(文責：石井あゆみ)

9月の日程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
9月																															
	総合避難訓練・頭シラミチェック				健康体育		運動会集会							総練習①	就学前配信乳児向け			敬老の日			健康診断(0・1歳児)	総練習②	誕生会・写真の日	秋分の日							運動会